

**学校名** 越谷市立弥栄小学校

**所在地** 越谷市北川崎725

**電話** 048-976-1588

## 1 本校の概要

本校は、昭和50年に開校し、学級数17、児童数474名の中規模校である。今年度は「常に子供たちの手元に本のある環境」を目指し、読書環境の整備や学校図書館の活用など読書活動の推進に力を入れている。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・学校図書館等の環境整備の工夫

### (2) 実践の概要

#### ア お話しやさんの実施

毎週月曜日の業前の時間に、ボランティアの方による読み聞かせ「お話しやさん」を行っている。本や紙芝居の読み聞かせだけでなく、素話やわらべ歌を行うこともある。

#### イ おすすめの本紹介コーナーの設置

図書委員児童や教職員のおすすめの本をポップとともに掲示している。また、ペア読書から異学年への本の紹介をするという活動のなかで作られたおすすめの本カードの掲示なども行われた。



#### ウ 読書月間

読書月間の取組として、夏に図書室スタンプラリー、秋に「よむよむラリー」を行っている。各学年の目標に達すると、図書委員が作成したしおりや、ブックカバーから作ったバッグなどもらえることができる。



#### エ 読書貯金

読んだ本の題名や冊数等を記録する「読書貯金」の取組を行っている。読書意欲が高まるよう、学期ごとに目標冊数を決め、目標を達成した児童には賞状を渡している。

#### オ 図書ボランティアと連携した図書室掲示

これまで図書ボランティアの方には、本の修繕や本棚の清掃などをお願いしてきたが、今年度は新たに図書室の掲示物の作成をお願いした。季節に合ったかざりを作ってもらい、それらを図書委員や本を借りにきた児童が掲示するという取組を行った。子供たちにもボランティアの方にも好評で、気軽に利用できる図書室を目指し、今後も継続していく予定である。



## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

- ア 教職員や学校司書、ボランティアの方々の協力により、児童の図書館利用や授業での図書館活用、資料の活用が増えつつある。
- イ 「よむよむラリー」などでは、普段手に取らないような本をテーマに取り入れたため、児童の読書の幅を広げることができた。

### (2) 課題

- ア 本の貸出冊数は増加しているが、読書の質が高まっているとは言えない。
- イ 高学年は行事の準備や委員会等の活動で来館が少なくなり、全体的に読書量も少ない。
- ウ 学校司書を生かした読書指導や図書を効果的に活用した授業をさらに展開したい。

### (3) おわりに

今後もさらに読書環境の充実を図るため、教職員や学校司書、ボランティアの方々と連携し取組を進めていく。